

Part1 保護者と学校のこれから

PTAも学校も もっとラクに

2020年（令和2年度）
群馬県西部地区 PTA指導者研修会

取材・執筆

教育新聞

古くて新しい PTA問題

「これからの保護者と
教師の関係」

ジャーナリスト 大塚 玲子

全10回

東洋経済
ONLINE

お知らせ 記事ページ「印刷ボタン」会員限定利用について
9月10日(木) 週刊東洋経済プラス | 四季報オンライン

トップ 新型コロナ ビジネス 政治・経済 マーケット キャリア・教育 **ライフ**

ライフ ▶ おとなたちには、わからない

おとなたちには、わからない。
子どもの目に「家族」はどう映るのか



大塚 玲子

離婚家庭、同性カップル、非配偶者間人工授精（AID）など生殖医療で生まれた子…。父親と母親と子どもの組み合わせが「ふつう」だった時代は終わり、現代の家族の形は「多様化」しています。では、それで生まれ育った子どもの気持ちはどうでしょうか？ 大人たちは、どれだけ子どもの気持ちはわかっているのでしょうか。この連載ではそうした「子ども側の気持ち」を取材し、考えていきます。

YAHOO! JAPAN ニュース
1,000円OFF クーポン配布中

キーワードを入力

トップ 速報 ライフ 個人 特集 みんなの意見 ランキング 有料

新着記事一覧 国内 国際 経済 エンタメ スポーツ IT・科学 ライフ オーサー一覧

人は人とつながろうとする
大塚玲子 Reiko Otsuka

大塚玲子
ライター、編集者、ジャーナリスト
official site 大塚玲子 works

主なテーマは「PTAや学校」と「いろいろな形の家族」。新刊『ルポ 定形外家族 わたしの家は「ふつう」じゃない』（SB新書）、『僕が書いた「PTAをけっころラクにたのしくする本』『オトナ増です、わたしたち』『PTAがやっぱりコワイ人のための本』（3冊とも太郎次郎社エディタス）、共著は『子どもの人権をまもるために』（高文社）、『ブラック校則』（東洋館出版社）など。取材執筆、講演、TV・ラジオ出演等、ひとり親、定形外かぞく（家族のタイパハンディ）代表。ご連絡先：ohj@ニフテッドコム

記事 127 オーサーコメント 4

保護者と学校の「これから」を探す旅⑦

PTAはもつとおおらかでいい
——西郷孝彦校長に聞く

大塚玲子

保護者と学校はどのような関係が必要か、何をすれば実現するのだろうか。昔からあるPTAという仕組みをいったん離れ、「いま必要なもの」をゼロから考え直してみたいと、初めて始めた「ゼロから考える」連載。今回は、校則やチャーム、定期テストなど、学校を運営した地元の自治体や保護者の声、西郷孝彦校長のコメントをお聞きしました。今年3月に追記版が追加されました。今回は、校則やチャーム、定期テストなど、学校を運営した地元の自治体や保護者の声、西郷孝彦校長のコメントをお聞きしました。今年3月に追記版が追加されました。

大塚玲子

PTAはもつとおおらかでいい
——西郷孝彦校長に聞く

大塚玲子

保護者と学校はどのような関係が必要か、何をすれば実現するのだろうか。昔からあるPTAという仕組みをいったん離れ、「いま必要なもの」をゼロから考え直してみたいと、初めて始めた「ゼロから考える」連載。今回は、校則やチャーム、定期テストなど、学校を運営した地元の自治体や保護者の声、西郷孝彦校長のコメントをお聞きしました。今年3月に追記版が追加されました。

校則をなくす
発想の源泉

東京都世田谷区立桜丘中学校 西郷孝彦校長に聞く

先シリーズを生かす

5:38

改善してる？ PTAの課題

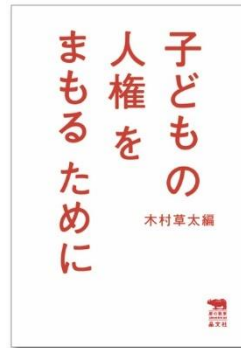
加入させるお金を払わせる活動させるというのが続いてきたんですけど

著書

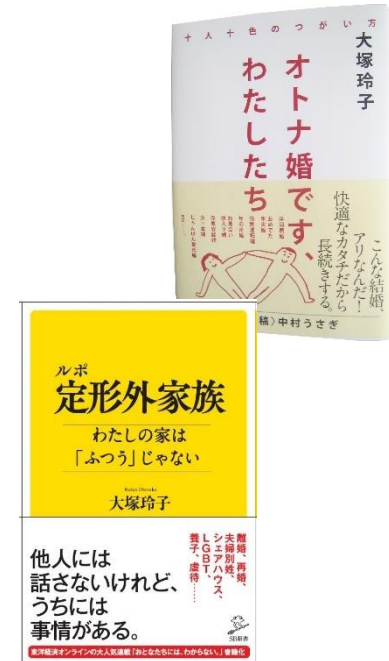
PTA
保護者と学校



(共著)



いろいろな形の
家族



ふうふも、家族も、PTAも…

人と人の
つながり方を
もっとおおらかに

プライベート

- ・ 息子
- ・ ひとり親
- ・ 実家在住

P T A では…

学年長 (4回)
委員 (数回)

感じてきたこと

P T Aでは… (保育園)

反省「いやいやなら
引き受けては
いけなかった」
(またやった)

P T Aでは… (小1)

なぜ「必ずやる」？

なぜ母親だけ？

なぜ「できない理由」
を？

モヤモヤモヤモヤ

P T A では… (小3)

委員初体験
「できる人が
できるときに…」
あれ？

P T Aでは… (小4)

運命の
とき

「あさいち」
P T Aが任意！？
たのしそう…
目から鱗

今日お伝えしたいこと

P T Aは
いまと違うやり方も
可能

私が考えるところの…

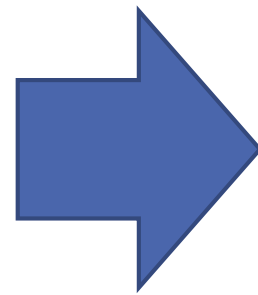
PTAや学校が
もっと
ラクになる方法

いまPTAで 起きている問題と その原因

PTAも学校ももっとラクに

P T Aの主な問題点

- 前年通り
- 目的不明性
- 強制



近寄りたくない

PTAの最大の問題…

強制

= 意思を尊重しない



たのしくない
やる気をなくす

でも本当は…

本人の意思で
やるもの

強制できる
法的根拠はない

なのになぜ「強制」？

1

ずっとそうだった

そもそも
日本の
PTAは…

米国のPTAは
ボランティア

日本では 隣組や
後援会のノリ

「そこにいる人は
全員 必ずやる」

当時は
仕方が
なかった
として…

「辛い」
「なんとかして」
と言いながら
70年以上放置

「みんな」の
問題では？

なぜ「強制」に？

2

学校も助かる

保護者側にも…？

しかし、やはり強制は

マイナス面も多い

1 「たのしくない
「やる気をなくす」
このほかにも…

強制のマイナス面

2

根本的な問題が
解決しない

お題は適切か？

強制のマイナス面

3

辛い人をより
追い詰めてしまう

×理由を言わせる

強制のマイナス面

4

生産性のない
仕事が発生する

例) やってない人チェック

でも強制をやめたら…

どうやって人を
確保するの？

強制の代わりにやること

まっとうに
人集めをする

でも「全員」にはならない

それじゃ
今まで通りに
まわらないのでは？

発想の
転換！

集まった
人数 or お金で
できることをやる

強制ナシでは誰もやらない？

二択ではない
「全員」と「ゼロ」
間もある

ゼロはよほど…

「強制ナシ」は可能か？

無理？

いまの形でいい？

変わるPTAもあるが…



発想の
転換 2

保護者と学校の
関係を
根本的に考える

PTAが
学校に
労働力 &
お金を
提供

* 公的予算が
いつまでも
十分に
確保されない

* 学校はPTA
に気を遣う

たとえば…

* 学校に予算を
と声をあげる

* 先生の負担が
大きい行事等の
縮小に協力など

今後は？

たとえば…

* 保護者同士が
話せる場

そこで解決する問題も
あるのでは？

じゃあ、学校のお手伝いは…

* 学校が直接
募集も可能

地域学校協働
本部もある

じゃ P T Aは何するの？
要らない？

なくすか 残すか
何をするかは
各々の P T A で
考えていく

Part2 役員さんも、なるべくラクに

PTAも学校も もっとラクに

2020年（令和2年度）
群馬県西部地区 PTA指導者研修会

■トピック1■
本部役員決めについて

×

特効薬

(例)
ポイント制

○

正攻法で

■トピック1■ 本部役員決めの「正攻法」

* 仕事が多
いなら減らす

* 詳細に説明する

■トピック2■
次期役員さんに向けて

* やりにく
ければ
変えてOK

* 「退会し
ます」は
受け入れる

参考) 大津市教育委員会 「PTA運営の手引き」

学校園管理者のための

PTA運営の手引き

～誰もが参加しやすいPTA活動をめざして～

大津市教育委員会

1. 主なPTA問題

一般的にはPTA問題といわれるものは以下のとおりです。

《PTA運営の課題》

- (1) 強制加入の問題
- (2) 役員強制の問題
- (3) 非効率かつ無駄な作業の多さの問題

《PTAと学校園との関係上の課題》

- (4) 個人情報の問題
- (5) 会費の学校園徴収金との引落しの問題
- (6) 会費使途不透明の問題
- (7) その他

- 1) PTA未加入者の子どもへの教育的配慮
- 2) PTAの必要性の説明

2. 課題に対する対応について

それぞれの課題について、①概要、②現時点での対応、③学校園側のリスク、④想定される対応策、を示しています。

また、「④想定される対応策」については、「レベル0」(＝改善の必要なレベル)、「レベル1」(＝最低限遵守すべきレベル)、「レベル2」(＝理想的なレベル)、番外として「レベル▲(マイナス)」(＝違法性を問われかねず早急な対応が必要なレベル)に応じた策を示します。

(1) 強制加入の問題

① 概要

PTAは任意の団体であり、その入退会は会員の意思で決められるべきものですが、本人の意思を確認することなく、また、加入は任意であることを説明せず、子どもの入学に合わせ自動的に保護者が会員になっています。

② 現時点の対応

PTA総会や入学・入園前の説明会で、PTA加入の任意性についての説明は概ねできていますが、説明の内容が不十分であることが推察されます。

■ トピック 3 ■ PTAを変えた例

例 1

○ ○ ○ 立
△ △ 小
PTO

(参考)
*新書『PTAや
らなきゃダメで
すか?』山本浩
資

*ネットに大塚
取材記事も

■ トピック3 ■ PTAを変えた例

例2

□□□立
☆☆小
PTA



学校の見直しが進む今がチャンス 「強制ゼロのPTA」に生まれ変わる方法

大塚玲子 |ライター、編集者、ジャーナリスト
5/4(月) 10:00

ツイート シェア BI ブックマーク



強制をなくした茨上小PTA、運動会の片付けの様子 (写真提供: 下方丈司さん)

■ トピック3 ■ PTAを変えた例

「変えられ
ない」
も多いの
はなぜ？

* 校長・会長・
役員の足並みが
そろわない

* 「やり方を変
える」は手間が
かかる

■ トピック3 ■ PTAを変えた例

変える
ときの
ポイント

* 最低限の
手間をかけたら
あとは
気にしない

* アンケートも
おすすめ

■ トピック3 ■ PTAを変えた例

変えた
あとの
ポイント

「強制のやり方
に戻そう」
の声に負けない

根付くまで
踏ん張る

以上、ありがとうございました

PTAも学校も もっとラクに

ご質問などありましたら
西部教育事務所まで